



医療福祉の地域創造会議 通信 第138号

第132回ワーキンググループ会議 (R7.6.26)

(R7.7.23)

誰もが参加できる、新しいスポーツのかたち

～高齢者とeスポーツの可能性～

話題提供者：一般社団法人滋賀県eスポーツ協会 多賀 洋平さん

eスポーツとは？

ビデオゲームを使って行う競技のことを指します。

高齢者でも操作が簡単なゲームや、視覚的に分かりやすい内容を選べばすぐに楽しめる新しい遊び。人との関わり、脳や身体の働き、楽しみ、レクリエーションのマンネリ、など高齢者の抱える課題にも活用できる。

高齢者が抱える課題である、人の関わりの減少、脳や身体の働きの低下、楽しみや目標が見つけない等の課題解決のツールとして活用ができる。

【eスポーツ導入のステップ】

1. 目的を明確に



2. 担当チームを編成



3. 簡単な機材を準備

(ゲーム機1台でOK!)



4. 小規模な体験会を開催



5. 定期開催と地域連携

実際に高齢者施設でeスポーツを導入されているところもあり、ゲームを通じて利用者同士や職員との交流が活性化、世代を超えた「つながり」を生み出す取り組みであり、心・体・社会との関りを豊かにするきっかけづくりとなる。



6月のワーキンググループ会議は、一般社団法人滋賀県eスポーツ協会の多賀洋平さんから、「誰でも参加できる、新しいスポーツのかたち」ということでeスポーツの活用した取り組みについてお話いただきました。実際にゲーム機材を準備していただき、グループワークの時間を利用して、体験会を実施し、参加者や周りの方も自然と笑顔になるツールであると実感しました。とても楽しいワーキンググループ会議になりました。

参加者の声

・体感的にできるので、利用者さんとか高齢者の方もすんなり入れるんじゃないかなと思いました。

・こういうゲームでエビデンス取っていったら、認知機能が良くなったとか元気になったとかっていうのが集まると、もっと普及するのかなって感じました。

・こういうのが好きだった方とか予防事業とかも委託受けてたりするのでそういうところに入れられたりとかできそうやなっていうふうには思いました。



第133回ワーキンググループ会議

日時：令和7年7月13日(日)14:00～16:00

場所：徳田医院 (彦根市出路町218-1) (ZOOM可)

内容：

14:00～

テーマ「寄り道したくなる診療所“くわくわ”」

話題提供者：一般社団法人くわくわ企画

理事 久保 有美さん、代表 徳田 嘉仁さん

施設見学、グループワーク

16:00 終了

医療福祉の地域創造会議運営事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

TEL:077-528-3529

FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp